

2023. 1. 30

NEWS RELEASE 【報道者各位】

インターネット・アカデミー株式会社

ビジネスで使える Python×データ分析スキルを習得 「データ分析講座」 2/1(水)新規開講



インターネット・アカデミー株式会社（代表取締役 西洸人、本社：東京都新宿区、以下 インターネット・アカデミー）は、Python プログラミングを活用してデータ分析を行う「データ分析講座」を開講いたします。

■「データ分析講座」開講の背景

AI や IoT 技術の浸透が進み、身の回りのさまざまなデータがリアルタイムに収集できるようになることで、データ分析やデータのビジネス活用が進んでいます。デロイト トーマツ ミック経済研究所の調査では、国内ビジネス・アナリティクス市場は、2028 年度まで年平均成長率 12%増で拡大するとされています（※1）。継続的な成長の背景としては、DX に取り組む企業の増加に伴うデジタルデータ利用の活発化と、データ駆動型の経営・マーケティングや需要予測に取り組むユーザーの増加が挙げられます。

プログラミング言語「Python」を活用したデータ分析は、最新手法を用いたデータ分析ができるライブラリが揃っていること、ビッグデータの取り扱いがしやすくデータ加工・集計に長けているなど、多くのメリットがあり注目されています。そこで、Python エンジニア育成認定協会の認定スクールであるインターネット・アカデミーでは、「データ分析講座」を新規開発いたしました。

※1 参考：<https://news.mynavi.jp/techplus/article/20220215-2272844/>

■インターネット・アカデミーの「データ分析講座」の特長

インターネット・アカデミーの「データ分析講座」は、Python のライブラリを用いてデータ分析に必要な基礎スキルを学びながら、データの収集から加工・可視化を行うような実践的なノウハウについて学びます。

インターネット・アカデミーは一社ごとのご要望にお応えするオーダーメイド型の企業研修を得意としており、その 2000 例を超える実施例から、企業が求めるスキルを短時間で習得できる講座として本カリキュラムを開発しました。

また、インターネット・アカデミーは Python の学習指針を定める Python エンジニア育成推進協会の「認定スクール」であるため、Python の習得を目指す方へ質の高い教育を提供することができます。



■「データ分析講座」で身につく具体的なスキル

データ分析フローの理解

データ分析の流れや実施の目的、グラフの種別から分析の定番アプローチ方法まで理解を深めることができます。

Python のデータ分析ライブラリの活用

「pandas」や「Matplotlib」といった Python ライブラリを用いて、データ加工やデータの可視化を行う方法を学びます。

顧客データを活用した傾向分析

売上の可視化や顧客データをもとにした傾向分析など、実務レベルでのデータ分析のノウハウを学び、発展的な考え方で学びます。

■講座情報

受講料	¥178,200 (税込)
授業回数	6回 (学習時間目安: 12~24 時間程度)
講座内容	<ul style="list-style-type: none">・データ分析とは<ul style="list-style-type: none">➢ データ分析の流れ➢ データ分析の目的➢ データ分析をするときの定番アプローチ➢ 各グラフの使いどころ(ヒストグラム、折れ線、円グラフなど)・Python の復習、Pandas<ul style="list-style-type: none">➢ 基本処理 (変数、文字連結)➢ リストとループ処理の組み合わせ➢ 関数➢ ファイルの読み書き➢ Pandas の利用➢ Pandas を用いた計算・データの取込みから集計までの流れ<ul style="list-style-type: none">➢ データの読み込み➢ データの全体像を把握➢ データの結合 (ユニオン、ジョイン)➢ データ検算と各種統計量の確認➢ データ集計 (月別、商品別)・データの整形<ul style="list-style-type: none">➢ データの揺れ➢ データに揺れを残して分析してはいけない➢ 揺れを補正 (商品名、金額表記、日付)➢ 顧客名をキーに2つのデータを結合➢ 計算しやすく加工したデータで再計算➢ データの揺れあり/なしで集計する・データの可視化 1<ul style="list-style-type: none">➢ matplotlib の利用➢ 顧客データの読み込みと整形➢ 顧客データの集計➢ 利用履歴データの集計➢ 顧客データと利用履歴データを組み合わせて分析

	<ul style="list-style-type: none"> ➤ データを可視化して読み取れる情報 <ul style="list-style-type: none"> ・データの可視化 2 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 月別売上の推移を可視化 ➤ 売上からヒストグラムを作成 ➤ 都道府県別の売上を集計して可視化 ➤ 店舗を絞り込んで可視化 ➤ トグルボタンで地域データを抽出 ➤ 日付を指定してデータを抽出 ・仮説に基づいた分析 <ul style="list-style-type: none"> ➤ カスタマージャーニーを考えたデータ分析 ➤ キャンセル理由の仮説を考える ➤ 仮説を検証 ➤ 特定店舗の売上を可視化 (Excel、グラフ) ➤ 顧客の行動履歴から退会ユーザーと継続ユーザーの違いを分析
開講日	2023/02/01(水) 16:00~ ライブ授業 ※オンライン配信あり
講座詳細 URL	https://www.internetacademy.jp/course/programming/chair_data_analysis.html
受講の流れ	まずは無料カウンセリングへお申し込みください。オンライン・校舎での実施をご自由にお選びいただけます。 https://www.internetacademy.jp/lesson/

■インターネット・アカデミーについて

インターネット・アカデミーは日本で初めての Web 専門校として、1995 年 9 月に開校しました。以来、母体が Web 制作会社であるという強みと、トライアングルビジネスモデルに基づいたグループ企業との連携を活かし、即戦力となる人材の育成に取り組んでいます。また、2000 年に Web 技術の標準化を行う世界最高位の団体「W3C(World Wide Web Consortium)」のメンバーとして日本の教育機関で初めて認定を受け、世界的な最先端技術の普及活動にも貢献しています。

現在は、その活動の場を日本のみならず世界的に展開し、アメリカはボストンとニューヨーク、そしてインドの IT 都市であるバンガロールに研究開発拠点を設立。人材育成はもちろん、Web アプリケーションや VR コンテンツ、システム開発の受注制作など、IT に関する幅広いサポートビジネスをグローバルに展開することで、各国の企業ニーズやビジネスノウハウを共有し、さらにその情報をもとにカリキュラム開発などの教育事業に活かしています。

■会社概要

学校名：インターネット・アカデミー

学校長：大岡和雄

顧問：一色正男

神奈川工科大学 創造工学部 教授、W3C/Keio 元サイトマネージャ、経産省管轄の JSCA、

スマートハウス研究センター所長、スマートハウス・ビル標準・事業促進等検討会 HEMS タスクフォース座

長

所在地：

【新宿 AVENUE 校（新宿本校）】東京都新宿区新宿 2-5-12 FORECAST 新宿 AVENUE 10 階

【渋谷校】東京都渋谷区桜丘 20-1 渋谷インフォスター5 階

【新宿 法人研修・資格試験センター校】東京都新宿区新宿 2-5-15 新宿山興ビル 2 階

社名：インターネット・アカデミー株式会社

代表取締役：西 洸人

創業：1995(平成7)年9月12日

従業員数：約 100 名（連結）

■お問い合わせ先

インターネット・アカデミー <https://www.internetacademy.jp/>

担当：花井

電話：03-3341-3781

メール：director@internetacademy.co.jp